

平成30年度 基盤研究（S） 審査結果の所見

研究課題名	骨異方性誘導のための「異方性の材料科学」の構築
研究代表者	中野 貴由 (大阪大学・大学院工学研究科・教授) ※平成30年7月末現在
研究期間	平成30年度～平成34年度
コメント	<p>本研究は、材料工学と生物科学という二つの異分野を融合した極めて独自性の高い研究チーム構成により、骨の異方性形成機構の解明や骨代替材料の開発を行うことを目的としたものである。従来、骨の力学機能の指標は骨密度のみであったが、応募者らは、それでは不十分で、骨を形成するアパタイトの異方性（配向性）こそが重要指標であることを見いだしている。</p> <p>本研究は、応募者らのこれまでの研究活動に裏付けられ、究極的には「異方性の材料科学」という学理の構築を目指すものであり、学術のみならず、社会へ大きく貢献することが期待できる。</p>